

# 青年部 コーナー

## 踊車

No.350

萩商工会議所  
青年部  
総務広報委員会



### 会長挨拶

この度、第47代萩商工会議所青年部会長を務めさせて頂く事となりました、井町伸二と申します。

会長という責任ある役職に就かせて頂き、その重責を感じ、また、不安な気持ちもあります。が、精一杯務めていきたいと思

います。さて、私は今年度スローガンを「ネバーマインド」動けば何かが変わる」と致しました。

1歩を踏み出す前にあれこれ考え萎縮してしまわぬよう、まずは若者らしく行動を起こしてみよう、という意味を込めております。

このスローガンのもと、1年間活動させて頂きますので、皆様どうかよろしく御願ひ致します。



### 委員長挨拶

▼当委員会は青年部の総会、臨時総会、卒会式等の諸会、毎月の役員会並びに全員協議会を担当致します。

広報事業として、今、皆様が御覧の会議所ニュース青年部ページ「踊車」を5月号より担当致します。

岡村副委員長、委員会メンバー一同、井町会長を支えられる様に頑張ります。

総務広報委員長 兼田 知明

▼本年度初めての委員長という要職をさせて頂く事となりました。当委員会は会員名刺作成、その他青年部の事業の発信を多様なツールを使って取組んでいこうと試みております。

また、花燃ゆ year ということもあり、そちらのコラボレーション企画も鋭意検討中でございます。

今年一年どうぞよろしくお願い致します。

情報通信委員長 来島 健太

▼本年度、人材育成委員長を務めさせて頂いた山本舞です。

心・技・体をテーマに、青年経済人としての資質向上につながる事業を行ってまいります。

初めての委員長で分からないことばかりですが、委員会メンバーや会員の皆様と共に1年間、井町会長をしっかりと盛り上げていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

人材育成委員長 山本 舞

▼今年度対外交流委員会では、会員同士、他団体、地域の人の親睦を深められるような活動をしてまいります。

私自身、初理事、初委員長という事で、分からない事づくめではありますが、一年間委員会メンバーと一致団結して頑張つて参りますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

対外交流委員長 三戸 諭

▼昨年新たな試みとして行われました、萩魚釣りフェスティバル。一過性のイベントに留めず、継続して大きなイベントにして行く事で、萩魚釣りの街という新たな地域ブランドに成りうるのでは無いか？そう考え今年度も第2回萩魚釣りフェステ

イバルを開催予定でございます。今年度はさらに新たな試み盛り込み、素晴らしいイベントになるよう、委員会メンバー共々、挑戦してまいりますので、どうぞ宜しくお願ひいたします。チャレンジ萩委員長 白井 大和

▼萩未来創造委員長を務めさせて頂きます、内田謙一郎です。本委員会ではこれからの萩市を担っていく我々がいかに町と関わられるか、事業と萩市といかに向き合えるかを考えて行きたいと思ひています。昨年からは始まった新しい試みの委員会です。戸惑うことも多いと思ひます。皆さま宜しくお願ひ致します。萩未来創造委員長 内田 謙一郎

### 第3回地域戦略会議



3月5日(木)、第3回地域戦略会議(コラボ会議)を行いました。過去2回の地域戦略会議とセミナーの集大成として、2人1組のペアとなり、コラボ出来る事を考えて頂くという内容でした。戸惑う事なく取り組む姿勢はさすが青年部。

この事業を機会に新たな産業・商品を生み出し、萩から全国へ発信して欲しいと思ひます。

中村 竜司

### 会長会議

3月14日(土)、下関市シーモールパレスにて県青連第4回会長会議・担当者会議が行われました。

我が青年部からは、阿武会長を筆頭に12名にて参加して参りました。会長会議にて来年度会員大会を萩にて行うことが決定し、会員もおもてなしの心で頑張ろうと話しました。

その後、懇親会にて他単会との交流を行い絆を深めて参りました。

鳴村 嘉一郎





# 『卒会式』



平成26年度最後の青年部事業となります卒会式が3月20日(金)に千春楽、味楽亭3階瑞雲の間に於いて盛大に行われました。昨年と同様に懇親会を合わせた一部制の卒会式となりました。まずは懇親会では、卒会生と会員が互いに思い出話を語り合い、余興では、クイズとビデオレターが放映され、楽しい時間が過ぎていきました。

そして、卒会式が始まり、阿武会長より花束と卒会証書の授与が行われました。卒会生からは在籍中の思い出、青年部に対しての想いを熱く語って頂きました。

近年類を見ない12名という卒会生を送り出し、寂しくなるといふ気持ちと共に、これからは残された私達が青年部を盛り立てていかなければならないという責任も感じました。

今後は青年部OBとして、ご指導ご鞭撻頂ければ幸いです。

卒会生12名の今後の益々の御活躍を祈念致しますと共に、長年の青年部活動への御尽力に感謝申し上げます。

改めて、卒会おめでとございました。

西村 隆男



卒会生の皆様今までありがとうございました。



# 皆様 青年部活動 お疲れ様でした

僅か2年の短い間でしたが、萩に来て右も左も分からない私に多くの先輩や仲間が出来たことは最高の財産だと思います。

新しい法被や雨の中の踊り車、釣り大会等様々な青年部事業に参加し、支え合いながら皆で事業を成功させる喜び、とても貴重な体験をさせて頂きました。本当にありがとうございます。

河村 伸由

青年部に入会してわずか2年半ではありましたが、多くの経験をさせて頂き有難うございます。卒会するにあたり、もともと早くこの青年部に出会い、入会していればという寂しさと後悔があります。皆様と出会い共に活動した事が大きな財産となりました。これからの青年部の更なる発展をお祈りしております。

久保田 晃司

入会して12年間フルスイングで活動させて頂いた。無事卒会することができました。青年部は一言で言う「第2の青春」でした。この青春を謳歌できたのも、先輩や後輩の皆様と、苦楽を共にした同級生がいたからこそだと感謝しています。これからも伝統を守りながら、進化し続ける青年部に期待します。

佐伯 圭祐

平成15年に入会させて頂いた。き12年間の青年部活動も、卒会の時を迎えました。

在籍中は、多くのすばらしい先輩、仲間との出会い、青年部事業において様々な役割を与えて頂き貴重な経験をさせて頂きました。青年部メンバー、先輩の皆様、長い間大変お世話になりました。ありがとうございます。

田中 慎太郎

入会して16年、とうとう青年部を卒会することになりました。多くの先輩に導かれ、多くの先輩に支えられて沢山の事を学ばさせて頂きました。この経験を様々な場所で活かしていきたいと思えます。

皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございます！

中村 一正

1年半の短い青年部活動でしたが、入会しなければ味わうことがなかったであろう貴重な経験・出会いができたと思っております。これからは青年部活動で学んだことを活かし、有意義な人生を送りたいと思っております。青年部皆様に感謝申し上げます。御多幸を祈念します。

中村 純也

萩商工会議所青年部に入会して3年。まだまだこれから！というときに青年部を卒会することになるのは非常に寂しく、もともと早くに入会しておけばとも思ったりもします。沢山の事を学ばさせて頂き、そして大変お世話になりました。これからも青年部のご活躍を心から応援しております。

藤田 賀津利

4年という短い期間ではありましたが、青年部の活動を通じて本業だけでは得られなかった沢山の気付きや教えを頂いたように思います。そして、仕事柄あまり事業に参加できなかった私をいつも温かく迎えてくれた青年部の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも皆さんの活躍を見守っています。

藤原 侑香

入会して11年、長いようで短かった青年部もいよいよ卒会することとなりました。在籍中は様々な活動を通してメンバーとの交流や貴重な経験をさせて頂きました。これからは青年部活動で培った経験や出会いを糧に努力しようと思えます。これまでお世話になったメンバーや諸先輩方に感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

原田 啓

青年部に入会して約12年。これまで多くの先輩方をはじめ、同級生、現会員の皆様には、大変お世話になり、心より感謝を申し上げます。青年部を通じ、多くの皆様と出会えた事が何よりの一生の財産となりました。今後の青年部の益々のご活躍、ご発展をお祈り致します。本当にありがとうございます。

村田 大輔

光陰矢の如し、早々に過ぎた青年部活動は私にとつて大変貴重な経験となりました。各事業の成功に向かって皆の熱心さに刺激され、達成した時の満足感に格別でした。年齢や所属年数を越えた温かさや厳しさも兼ね備えた仲間との交流は、私自身の発見ができた宝物となりました。本当に有難うございました。

柳井 宏之

青年部に7年在籍しておりますが、その中で理事も経験し、多くの事業に参加する事で、様々な勉強をさせて頂きました。何より、年代の違う青年部メンバーに出会い、飲み仲間ができた事が一番良かった事です。卒会された先輩方や現役メンバーの支えにより、卒会する事が出来ました。ありがとうございます。

山根 一彦

## 会長コラム FINAL

支えつなく

新しい年度を迎え、このコラムも今回で最後となりました。平成26年度を無事に終えられたのも偏に、皆様のご協力とご理解の賜物だと深く感謝致しております。

おかげさまで、27年度は多くの新入会員の方々にも入会して頂き、新たな戦力を交え開催された新年度の決起会では、理事役員のやる気に満ちた言動と、それを「支え」ようと意気込む各委員会のメンバーの顔を直前会長という立場から拝見させて頂き、とても頼もしく感じました。

花を「支える」枝、枝を「支える」幹、幹を「支える」根、我々青年部は土に隠れ見えないながらも、どつしりと地域に根付き、根としての役割を全うし又、次世代へと諸先輩方から引き継いだ伝統を「つなぐ」ことを忘れず、地域の発展という大輪を咲かすよう今後も活動して参ります。

今後も萩商工会議所青年部をよろしくお願い申し上げます。最後のご挨拶とさせて頂きます。一年間ご愛読、誠に有難う御座いました(笑)

本年度、我々青年部が今すべきことは何か…

